

自民党区議会議員 25年2月号No.6 7号2月下旬

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話090(1201)1207

携帯メール torigaihideo@ezweb.ne.jp



北千住～羽田空港バスの利便性

羽田まで50分 朝は30分毎 着席で快適

現在、南千住～羽田空港までの交通手段としてJR利用で南千住～浜松町へ行き、モノレールに乗り換える方法とメトロ利用で人形町へ行き、都営浅草線に乗り換え羽田空港へ行く方が一般的です。しかしながらどちらも時間帯によっては、混雑の中を立ったまま行かなくてはなりません。一方、新たな交通手段として北千住駅前からノンストップで空港迄行くリムジンバスが運行しています。料金は1000円。駅前交番前の出発場所へ10分前に行くと、定時近くにバスが到着。荷物をトランクに入れ着席して出発します。バスは三ノ輪～入谷から首都高速に入り、銀座～汐留～レインボウブリッジから東京湾のパノラマ風景を眺めながら～空港に到着します。混雑することなく、着席したまま行けるリムジンバスの利用も価値があります。時刻は朝5時から毎時00分が基本（8時は20分）。その他朝は増発しています。時刻などの問い合わせ 03—3899—0801 東武バス 045—453—3960 京急バス



京成コミュニティーバス 新路線開業3月25日

南千住駅～汐入～関屋
～北千住・約15分

汐入さくらの「フロンティアシティー」停留所から北千住まで約15分で到着する新路線が3月に開業します。シルバーパス券を持参の方は無料。京成関屋。東武牛田へ行く方は便利になります。課題は1時間に1本と少ない事
問い合わせ 03—3607—5138 京成バス

「千住汐入大橋」の対岸に商業施設増加

2006年に開通した橋の利用価値は高く、対岸を渡った所に現在、ファミレス



・パスタの店・コンビニ・男性洋服店・中規模のスーパー店・歯科医等があり汐入の方もララテラスより近いので利用している方も多いと伺いました。

都立尾久の原公園「しだれ桜祭り」中止

公園内でダイオキシン類が検出 当面の間閉鎖か

荒川区には都立公園が汐入公園と熊野前にある尾久の原公園の2か所あります。毎年、尾久の原公園では区民が里親として1枝5万円で募った「しだれ桜」が200本あり、毎年4月には「しだれ桜祭り」が行われ、多くの地元の皆さんが桜の下で賑っています。ところが今年の始めに公園の1カ所でわずかではありますが、基準値を超えるダイオキシン類が検出された為に、当分の間公園全体が閉鎖



となってしまいました。この公園は6万1千㎡（汐入公園は12万6千㎡）ありますが、今後、公園全体の開園が不確定な閉鎖にはさまざまな意見があるようです。

町屋特養「お竹の里」竣工・区内7カ所目

140床、ショートステイ20床 都区補助17億

2月20日、町屋7丁目、尾竹橋近くに区内7カ所目となる特別養護老人ホームが開設となりました。土地は区が低廉で貸し付け、建設費は22億円【都区17億・施行者5億円】今回の完成により区内特養入居者は600人ですが、それでも700人程の待機者がいる状態です。一方、介護施設が充実すると保険料



の値上がりとなり、元気高齢者も含めすべての対象者にしわ寄せが来ることとなります。「介護施設の充実と保険料の値上がり」の課題。各自治体は悲鳴を上げています。その改善には消費税を充てるしかないのが実情です。

区議会予算委員会始まる

テレビ放映は3月11日～17日

荒川区議会予算委員会が2月25日から3月8日までの8日間に渡り開催されます。区民の暮らしと安心・安全を守る大切な委員会です。今回は私が委員長として働きます。



本会議場の風景

地域の行事

2月の名画鑑賞会 西部劇の傑作 シェーン

日時 2月27日(水)
夜7時開始 6時45分集合
会場 汐入町会事務所

出演 アランラッド

会費 無料・

★飲み物の持ち込みは自由です。

★出入りは自由です。

主催 汐入町会 青少年部

協力 体育部 広報部 東京余暇会

3月の名画鑑賞会 青春映画の傑作 青い山脈

出演・原節子・岸恵子
日時 3月27日(水)

夜7時開始

会場 汐入町会事務所

会費 無料・

★飲み物の持ち込みは自由。

★出入りは自由です。

主催 汐入町会 青少年部

協力 体育部 広報部 東京余暇会

今、旧街道を歩き、その町の
風を読む事が流行しています
初参加者も頑張っています！
いよいよ栃木県、日光迄あと70キ
ロ、挑戦しませんか！

日光道中を歩く

小山宿～石橋宿

【約8キロ】

日時 3月24日

(日)

集合 7時45分

メトロ南千住改札口

雨天 中止

解散 13時頃 小山駅

胡録神社大祭に向けて
奉納金の受付を行います

リバーパーク汐入町会

創立20周年

記念祝賀会を開催します

詳細は3月号でご案内

いたします

是非、ご協力を！

地域の歴史を訪ねて—28

京成白鬚線開業(昭和3年～11年)

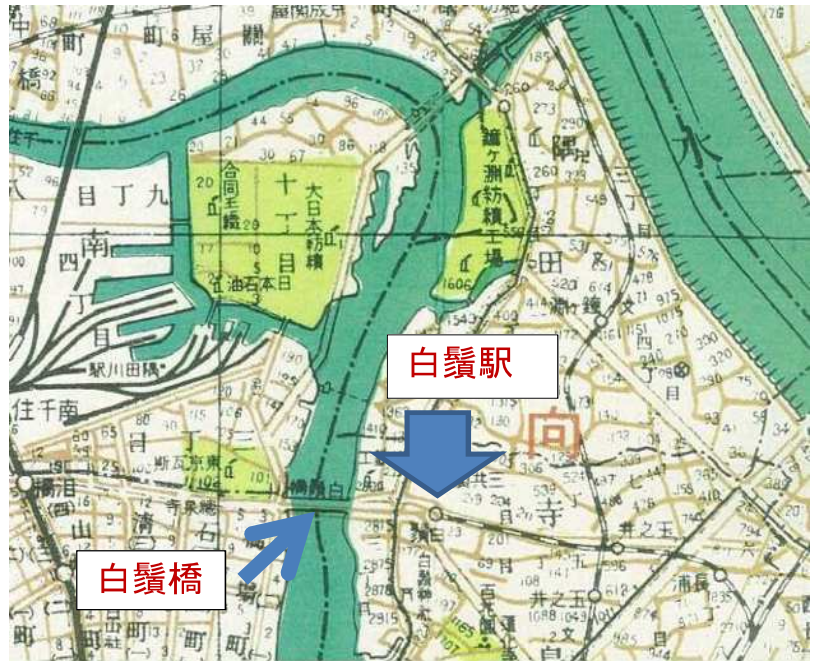
王電(現・都電荒川線)との接続も視野に

今回は今から84年前、昭和3年に白鬚橋のたもとからわずか300m程の場所(ステーキハウス・かたやま付近)に京成電車の終着駅があり、8年間程開業していたという話をさせていただきます。

大正7年に特許申請していた白鬚線(向島～玉の井～白鬚間)

1.4キロが開通しました。建設の背景としては、当時から墨田区の押上駅(スカイツリーに近い駅)は混雑していて、市電との乗り入れも検討していましたが困難をきわめていました。京成電鉄としてはこれに代わる路線として白鬚線に白羽の矢を立て、昭和2年に本格着工しました。京成としては将来的には白鬚橋を渡り、三ノ輪橋で王子電気軌道

(現・都電荒川線)との接続と白鬚線を延長し、白鬚～日暮里間を結ぶ計画をしていました。しかしながら白鬚線は乗降客が予想を下回ったことや昭和8年に、青砥～上野間が開通した事もあり昭和11年に廃止されました。歴史には「レバ・タラ」はありませんが、「もし、現在、都電と接続していたら」地域はどのように変わっていたのでしょうか。(上の地図は昭和7年製で汐入の周りは貨物駅の運河に囲まれています)



白鬚駅に停車するモハ33型